

# 糟屋区ソフトボール大会における新型コロナウイルス感染症防止対策

## 1 検温・体調管理について

- ① 参加選手は大会開催1週間前から当日まで検温を行う。
- ② 発熱（体温37.0度以上）、咳、倦怠感などの風邪症状および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ③ 大会当日に参加者の「体調記録表・体調確認表」を回収する。
- ④ 大会終了後は一定期間検温や体調確認を行い、感染した場合は速やかに各学校の顧問に連絡する。

## 2 大会会場、大会開催中の行動について

- ① 会場へ入る際は手指の消毒を必ず行う。一度会場から出て再入場する場合やトイレの使用後も同様である。
- ② 選手・監督・審判は試合直前に手指消毒を行う。
- ③ 競技終了後はベンチや使用した用具等の消毒を当該チームで直ちに行う。
- ④ 飲料やタオル等は選手・指導者・審判は各自用意し、チームやグループの共有はしないようにする。
- ⑤ 応援生徒はベンチに入らず、ベンチの横から観戦する。
- ⑥ 観客は一定の距離を保って観戦する。保護者の応援は、大声を出さずに拍手等で応援するよう各学校で周知しておく。
- ⑦ 安全マナーチェックや道具チェックは、十分な距離を確保して行う。
- ⑧ 引率者及び選手・役員、応援者は下記のことを全員提出する。

- 同意書【別紙1】（学校保管）
- 体調記録表【別紙2】（当日持参し、大会終了後学校保管）
  - ・ 体調記録表には大会前後各1週間の体調を記録し、健康管理の徹底を行う。
- 体調確認表【別紙3】（大会当日提出用）
  - ・ 専門部長は大会当日から1週間保管する。
- 応援者等大会当日体調確認表【別紙4】（大会当日提出用）

## 3 競技中の感染予防対策について

- ① 監督、コーチは試合中もマスクを着用して競技を行う。審判員はマスクもしくはフェイスシールドを着用する。
- ② 監督は指示を行うため、あらかじめ選手との間隔をしっかりとる。
- ③ 選手は熱中症予防の観点からマスクを外してもよいが、ハイタッチや円陣は組まない。また、予備のマスクを準備しておく。
- ④ ベンチで応援する場合は、間隔を空けて行う。

会場図

